

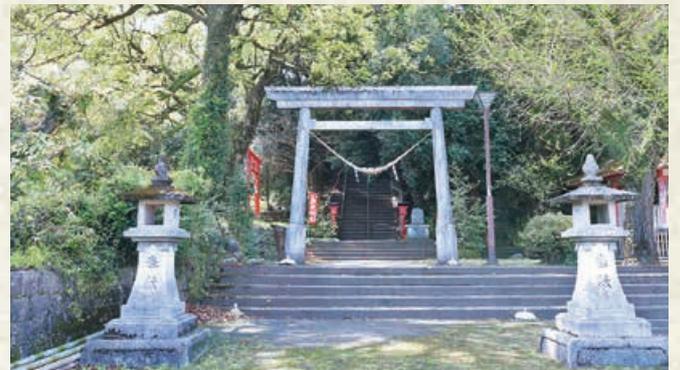


照日神社

【場所】野方2891-イ

【春祭】3月第二日曜日 / 【秋祭】11月11日

国 道269号と県道64号線がぶつかる三差路沿いのこんもりとした山の上に所在する神社です。この荒佐野の地に神社が創建されたのは、今から約330年前のことです。大阪の摂津・河内・和泉から移住してきた人びとが、伊勢神宮から神霊^{かんじょう}を勧請し祀ったことに始まります。当初は「伊勢神社」と称していました。無社格でありながらも、参拝者も多く、社殿が整備された伊勢神社は、明治8年(1875年)に、現志布志市有明町の平野にあった野方村社照日神社と合祀して村社に昇格し、「照日神社」という名称になりました。



お詫びと訂正…先月号の特集「社巡礼」で紹介しました、照日神社について写真の配置に誤りがございました。訂正し再度掲載いたします。また、場所・春祭の日程に誤りがございました。併せて訂正してお詫び申し上げます。

※社巡礼で紹介しました、各神社において祭神の記載をしておりましたが、神社庁に登録してあります情報と相違がございました。祭神についての記載は、すべて削除いたします。